

# 個票データ利用申請書

大阪大学 経済学研究科  
グローバルCOE 御中

ふりがな 申請者氏名	
所属（大学・学部・学科または所属機関・部課を明記）	職名又は学年
E-mail	Tel (日中連絡 のつく 電話番号)

下記の個票データの利用について申請します。

記

申請日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 <利用期限：データ提供日から**2年**>

利用データ (☑を付けてください) 必要な調査年を記入してください

- 暮らしの好みと満足度(日本) \_\_\_\_\_
- 暮らしの好みと満足度(アメリカ) \_\_\_\_\_
- 暮らしの好みと満足度(中国・都市部パネル) \_\_\_\_\_
- 暮らしの好みと満足度(中国・都市部クロスセクション) \_\_\_\_\_
- 暮らしの好みと満足度(中国・農村部クロスセクション) \_\_\_\_\_
- 暮らしの好みと満足度(インド・都市部) \_\_\_\_\_
- 暮らしの好みと満足度(インド・農村部) \_\_\_\_\_
- 暮らしの好みと満足度(日本)・親子調査 \_\_\_\_\_
- 暮らしの好みと満足度(アメリカ)・親子調査 \_\_\_\_\_

指導教員（申請者が大学院生または学部学生の場合）

氏名(自署) (印)	所属（大学・学部・学科を明記）	職名
E-mail	Tel	

## 誓約事項

利用に当たり、下記誓約事項を厳守します。

申請者氏名(自署)

(印)

- 1 提供された個票データは、学術目的でのみ利用します。個票データの秘密保護を図り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。提供された個票データは、本利用申請書に署名した者だけが利用し、第三者には提供したり利用させたりしません。
- 2 本データを用いた分析結果を発表する際には、個票データについて以下の謝辞を述べます。  
〈くらしの好みと満足度アンケート〉

### 邦文論文

『本研究は、大阪大学21世紀COEプロジェクト「アンケートと実験によるマクロ動学」及びグローバルCOEプロジェクト「人間行動と社会経済のダイナミクス」によって実施された「くらしの好みと満足度についてのアンケート」の結果を利用している。本アンケート 調査の作成に寄与された、筒井義郎、大竹文雄、池田新介の各氏に感謝する。』

### 英文論文

“This research utilizes the micro data from the Preference Parameters Study of Osaka University’s 21st Century COE Program ‘Behavioral Macrodynamics Based on Surveys and Experiments’ and its Global COE project ‘Human Behavior and Socioeconomic Dynamics’. I acknowledge the program/project’s contributors: Yoshiro Tsutsui, Fumio Ohtake, and Shinsuke Ikeda.”

### 〈くらしの好みと満足度・親子調査アンケート〉

#### 邦文論文

『本研究は、大阪大学21世紀COEプロジェクト「アンケートと実験によるマクロ動学」によって実施された「日本における親子調査」の結果を利用している。本アンケート 調査の作成に寄与された、チャールズ・ユウジ・ホリオカ、筒井義郎、大竹文雄、田中隆一、吉川徹、小原美紀の各氏に感謝する。』

#### 英文論文

“This research utilizes the micro data from the Parent-Child Survey of Osaka University’s 21st Century COE Program ‘Behavioral Macrodynamics Based on Surveys and Experiments’. I acknowledge the program’s contributors: Charles Yuji Horioka, Yoshiro Tsutsui, Fumio Ohtake, Ryuichi Tanaka, Toru Kikkawa, and Miki Kohara.”

- 3 個票データ利用期限までに利用申請書の内容について異動が生じた場合は、速やかに大阪大学社会経済研究所 グローバルCOE事務局にその旨を届け出ます。
- 4 利用期間終了後は、個票データを消去して、利用報告書を大阪大学社会経済研究所 グローバルCOE事務局に提出します。その際、調査個票データの分析に基づいて論文等を発表していれば、発表した論文等を1部提出します。
- 5 大阪大学が以下の手続きを行うことに異存はありません。大阪大学は、利用者が虚偽の申請により許可を受けたとき、又はこの誓約事項に違反したときは、許可を取り消し、貸与を中止し、若しくは貸与した個票データの返還を求めることができる。大阪大学は、許可を取り消された者の名称を公表することができる。
- 6 その他、指示に従います。
- 7 提供された個票データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、大阪大学の責任は一切問いません。

**共同利用者**(申請者以外に利用者がいる場合。欄が足りない場合、この書式を複写してご利用下さい。)

①氏名(自署) (印)		所属(大学・学部・学科または所属機関・部課を明記)	
職名又は学年	E-mail	Tel	
②氏名(自署) (印)		所属(大学・学部・学科または所属機関・部課を明記)	
職名又は学年	E-mail	Tel	
③氏名(自署) (印)		所属(大学・学部・学科または所属機関・部課を明記)	
職名又は学年	E-mail	Tel	
④氏名(自署) (印)		所属(大学・学部・学科または所属機関・部課を明記)	
職名又は学年	E-mail	Tel	
⑤氏名(自署) (印)		所属(大学・学部・学科または所属機関・部課を明記)	
職名又は学年	E-mail	Tel	

署名、押印の漏れがある場合、再提出を求められることがあります。

# 研究の計画

研究題目

研究概要 (400字程度)

地理情報データ利用希望の方は「地理情報利用申請書」もご提出ください

## 地理情報利用申請書

大阪大学 経済学研究科  
グローバルCOE 御中

ふりがな 申請者氏名(自署) <span style="float: right;">(印)</span>	
所属(大学・学部・学科または所属機関・部課を明記)	職名又は学年

下記の個票データの地理情報データ(都道府県の符号)の利用を申請します。

なお、利用にあたっては、調査対象の秘密保護を図り、都道府県別の集計値のような個々の調査対象が識別できる可能性がある形式での発表は一切しません。

### 記

(1)申請日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 <利用期限 : データ提供日から**2年**>

(2)利用データ \_\_\_\_\_ 必要な調査年を記入してください

くらしの好みと満足度(日本)のアンケート  
\_\_\_\_\_

### (3)地理情報データの利用目的


### (4)共同利用者(申請者以外に利用者がある場合。欄が足りない場合、別紙記載)

①氏名(自署) <span style="float: right;">(印)</span>	所属(大学・学部・学科または所属機関・部課を明記)
②氏名(自署) <span style="float: right;">(印)</span>	所属(大学・学部・学科または所属機関・部課を明記)
③氏名(自署) <span style="float: right;">(印)</span>	所属(大学・学部・学科または所属機関・部課を明記)

### (5)指導教員(申請者が大学院生または学部学生の場合)

氏名(自署) <span style="float: right;">(印)</span>	所属(大学・学部・学科を明記)	職名
E-mail	Tel	